

仙北市の魅力に触れる スローライフモニターツアー開催!

田舎暮らしに興味のある方々を対象に9月25日から2泊3日の日程で、仙北市スローライフモニターツアー（主催：(社)田沢湖観光協会）が行われました。

今回のツアーには、主に首都圏からご夫妻など8名の方々が参加されました。

初日は、田沢湖駅で副市長が歓迎のあいさつを申し上げ、昼食会場のハーブガーデン輝湖に移動。昼食後は、平成19年に移住された江連さんのお話を伺いました。秋晴れの中、潟分校やかたまえ山森林公園を巡りました。空き家見学では、敷地や家屋が大きすぎるとの感想が多く、また、積雪量や道路の除雪について質問がありました。この日は、鶴の湯温泉に宿泊。



2日目は、鶴の湯温泉の旧道コースをゆっくりとトレッキング。森林浴を楽しみました。昼食はハートハーブでとり、その後、平成20年に移住された刃金さんと矢村さんからお話を伺いました。つづいて、紙風船館で紙風船づくりを体験しました。参加者が絵を描いた紙を貼り合わせ、屋外で紙風船の打ち上げを行いました。紙風船は澄み渡った秋空にフワリと上がり、参加者は感激していました。突如、姿をあらわした紙風船に近くを走っていたドライバーが立ち寄り、見物の輪が出来ました。この日は、民宿甚吉に宿泊。

最終日も好天に恵まれ、武家屋敷を散策した後、樺細工伝承館でツアーに関する感想や仙北市の魅力などをアンケート調査して、解散しました。

今回のツアーは、天気にも恵まれ、参加者は仙北市の自然環境の素晴らしさを十分に堪能されました。また、実際に移住された方々のいきいきとした姿を見て、スローライフに触発されたようでした。このツアーをきっかけに再度の来市や定住につながればと思います。同様のツアーを来年2月にも企画しています。

移住成功談をお引き受けいただいた皆様や紙風船上げ保存委員会の方々をはじめとして、ツアーにご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

